

総選挙が
目前に迫った!!
原発廃絶運動は
この地獄の国会時代に
どう立ち向かうか

2012年11月20日
広瀬隆

これで、野田腐敗ゴミ内閣は完全に消滅した。未来永劫、永遠に消滅した。あの顔を見ずにすむだけでほっとする。

みなが待っていた日だ。

しかし、解散・総選挙になだれ込んでいる。

われわれは、まだその先に展望を描けていない。先日までは、暗黒の未来図しか、見えなかった。

今日まで、われわれにできた行動は、民主党や自民党の候補者を落選させ、政界から追放する**ネガティブ・キャンペーン**であった。

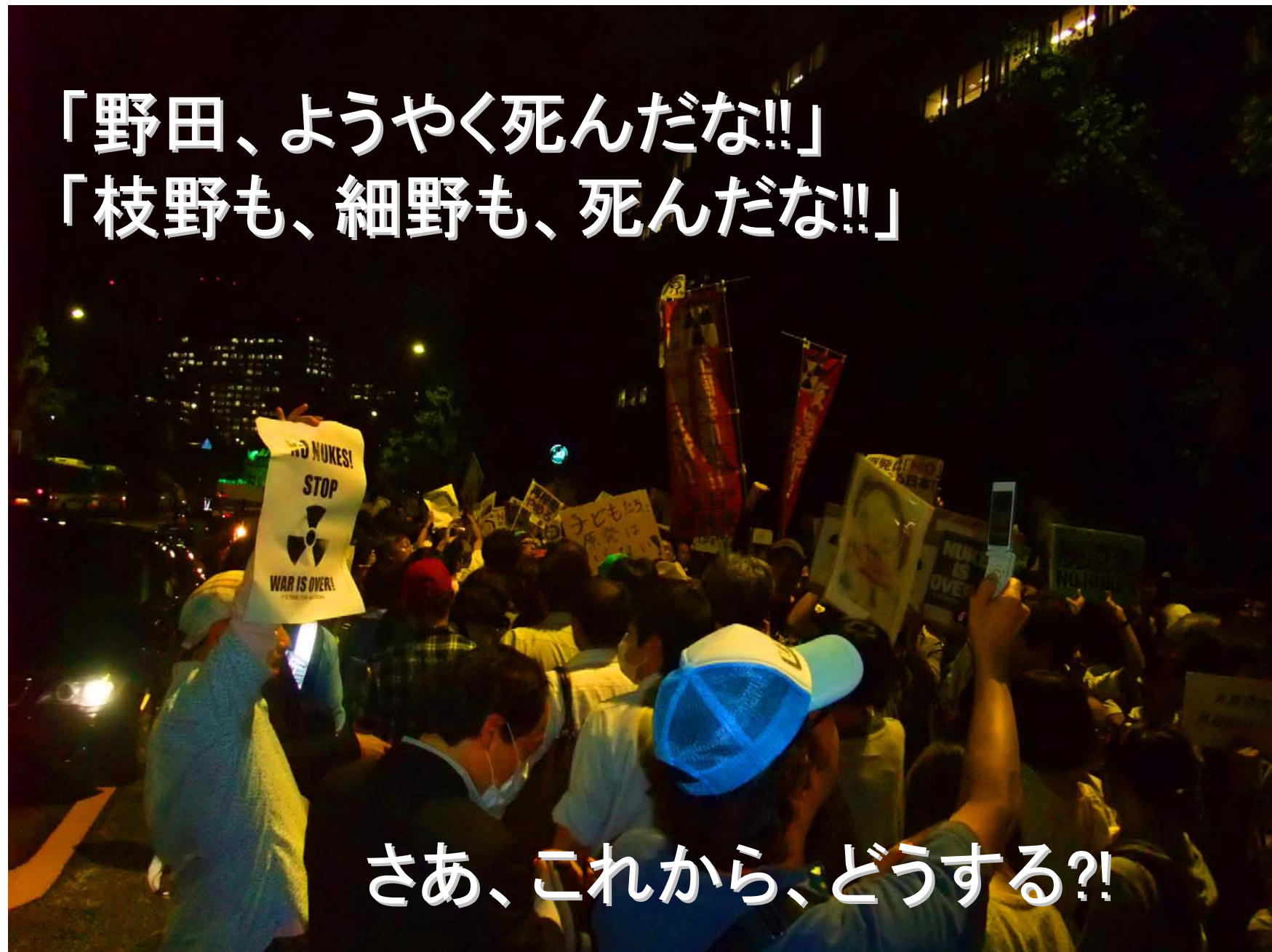
では誰に投票するか、と問われて、その先にある未来を描くための、**ポジティブ・キャンペーン**ができなかった。

選挙の話になると、まるで、暗黒の未来図しかなかった。だが、待て!!

絶望するのはまだ早い。

実は、ここに
テレビと新聞が報じない
巨大な希望の光
があるのだ!!

「野田、ようやく死んだな!!」
「枝野も、細野も、死んだな!!」



さあ、これから、どうする?!

原発を動かして、
子供たちを殺そうとし、
日本を破滅させる
すべての人間を
国民は許さない!!

国民は、もう二度と許さない。

震災復興予算の**火事場泥棒**に明け暮れる乞食官僚どもを!!

消費税増税と環境税名目で、**振り込め詐欺**に明け暮れる国会議員を!!

まともな**報道**をしないマスメディアを!!

TPPで**農業破壊**に邁進する政治屋どもを!!

米軍基地を容認して沖縄県民を苦しめ、平然としているすべての人間を!!

世界最高の平和主義を謳う日本国憲法に悪筆を入れようとしている**軍国主義者**どもを!!

まず、新聞とテレビの報道界が、**民主党・自民党**を二大政党として描くことが、大間違いの第一歩だ。最大の争点が「原発」にあることをマスメディアがひた隠しにしている。

そして第三極が**維新の会**だという構図も間違いだ。**石原暗黒党が合流したので、もはや芽はまったくくない**。原発ゼロは、まったくやる気がない。

自民党に追従する腰巾着の**公明党**含めて、すべて、**原発再稼働派**だ。冗談ではない。どれもこれもクズ集団ではないか。

われわれは、どのように総選挙に立ち向かって、原発即時ゼロを達成できるか。

第一の原則は、総選挙の結果がどうなろうと、原発推進政党の得票率(実際の有権者数に対する真の得票率)を大幅に下げることによって、彼らが国民の支持を得ていないことを実証することだ。

真剣に原発の完全廃絶を求める政治家が、山のようにいることをマスメディアが隠してきた。

現在の国会勢力としては、小沢一郎の**国民の生活が第一**、志位和夫の**共産党**、渡辺喜美の**みんなの党**、**社民党**、**民主党の離党組**・・・

これだけで、相当な数だ。

そして**グリーン派**の新党・・・がある。

これが、第一極だ！

国民から最大の支持を集める「原発全廃」のこれら分散した勢力がある。この大結集を、ひたすら国民の目から隠してきたのが、腐敗墮落したマスメディアのテレビと新聞なのだ。

政治部の国会ゴロどもだ。国民はテレビと新聞にだまされてはいけない。

今後の首相官邸前デモなど、全国の反対運動と強力な世論によって、政策を国民の「原発即時ゼロ」の要求に従わせるのだ。

その目的のため、それぞれの政党別に、資料を送ります。

みなさんがこれを全国に発信するよう、切に祈ります。

最後まで、必ずお読みください。